

取組みの主な進捗状況

生活のDX

福井県公式ポータルアプリを提供開始！



福井県公式ポータルアプリ「ふくいコンシェルジュ」の提供を開始しました。県や市町が提供する行政情報（新型コロナ・災害・イベント等）の他、施設予約や電子申請などの行政サービスをスマートフォンで一元的に利用できます。今後、皆さまの声を踏まえて利便性向上を図りながら、新たな情報やサービスを随時追加していきますので、県公式のデジタル窓口としてご活用ください。

子育て世帯向けに割引クーポンを発行！

県内の子育て世帯向けに、「ふく育」応援店舗で使えるデジタル割引クーポン「ふく育割」を発行しています。情報連携基盤を用い、子育て応援サイト「ふく育」登録者に自動発行しています。マイナンバーカードをお持ちでない方、発行手続きにお困りの方も、専用フォームからの申請により、お受取いただける様対応していきます。



産業のDX

データ分析による観光地づくりを進めています！



観光サイトの閲覧情報や人流情報、アンケート情報を分析し、県内観光事業者による来訪者の属性・ニーズ把握等を支援することで、観光地の売上向上や混雑緩和等の取組につながっています。北陸新幹線福井・敦賀開業等が迫る中、観光客の興味関心を踏まえた観光商品開発やプロモーション等、観光マーケティングデータを活用して「稼ぐ」観光地づくりを推進します。

稼げる林業を実現するDXを進めています！

林業の効率化を図るため、航空レーザー計測を行い、間伐が必要な森林の抽出や現地調査の省力化等を進めています。ある森林組合では、施業地確保に要する時間を約4割削減することができました。また、携帯圏外の森林で通信環境を整備する実証を進め、林業従事者の就労環境改善に向けた挑戦をしています。



ルーターを搭載したハルーン

行政のDX

県ホームページを県民目線で見直しました！



県民や本県に興味関心を持つ方に、よりわかりやすく適切に情報をお届けするため、閲覧状況や検索情報等を考慮したトップページに見直しました。皆様の閲覧ニーズに応じたレイアウトに変更したことで、新型コロナなどの緊急情報や注目情報をすぐにご覧いただけます。

デジタルマーケティングを進めています！

県産品のYoutube広告等において、情報を届けたい方に数多く認知してもらい、県産品購入に繋げるため、データ分析の取組みを進めています。データに基づきアプローチ方法を改善し、効率よく情報発信をしていきます。



最近の県の動き

県議会においてもDXが進んでいます！

緊急時の議会機能維持等のため、条例の改正やデジタル環境の整備を進め、委員会や協議等をオンラインで開催できるようにしました。11月17日には、予算決算特別委員会において、本県議会初となるオンライン委員会が開催されました。



タブレット端末や会議システムを利用した資料配信・閲覧の本格運用を開始し、ペーパーレスを通じた紙資料の削減や、議員・議会局双方の活動や業務の効率化・高度化を進めています。

第2回DX推進本部会議を開催しました！

11月21日、第2回DX推進本部会議を開催しました。今後、制度や運用等、「デジタル前提での業務見直し」を全庁で徹底していく方針を確認しました。



行政手続9割の電子化（電子申請）や、国のデジタル臨時行政調査会と歩調を合わせたアナログ規制の見直し等を進め、県民利便性の一層の向上に努めます。

県民と共に地方発DX最先端を目指します！

昨年度、県の実証事業で取得した車の挙動データを用いて、小中学校で交通対策を考えるデータ分析学習を行いました。



こうした県民目線・生活密着型で課題解決を目指す福井県のDXに日々、注目が増えています。今後も県民の皆さまと一緒にDXを進めていきます。（写真は尾身総務副大臣の本県視察。他、国の審議会等）